

三和紙工株式会社

新規カッティングシステム導入による洋紙製品型抜き加工の効率化

新規のカッティングシステムを導入して、シールやパッケージ等洋紙型抜き加工能力を高度化して多品種小ロット受注品対応力を強化し、これまで取りこぼしてきた高付加価値ニーズの受注、売上増を目指す

事業取組の経緯

当社は、紙産業の集積地である愛媛県四国中央市にて、化粧箱やラベルなど紙製品の製造を行っている。近年は中国を始めとする海外との価格競争が激しくなり、特に加工が比較的シンプルな製品の受注量が減少している。

また、顧客からは「多品種小ロット生産」、「短納期対応」に対する要望が年々高まっている。

そのため、売上と利益の拡大を目指すために、「加工技術の高度化」と「きめ細かい顧客ニーズ対応」に取り組む必要があった。

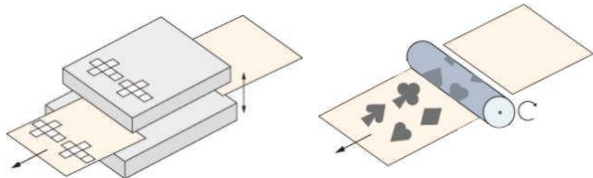
実施内容

高付加価値化と柔軟な生産体制を実現するために、2つの加工機械を導入した。

(1)「ロータリープレス機(回転ロール式抜き機)」は、抜き型を装備した回転ロールによる型抜きを行うため、一面全体に抜き型を配置する平型プレス機に比べて抜き個数が少なく、抜き製作コストを削減できる。

〔従来:平型プレス〕

〔新規:ロータリープレス〕



(2)「フラットヘッドカッティング装置」は、数値制御が可能であるため、抜き型が不要であり、従来の抜き工程では加工が難しい複雑精密形状のカッティングが可能である。

〔フラットヘッドカッティング装置〕



事業取組の成果

ロータリープレス機の導入により、抜き製作コストを大幅に削減することができた。また、リードタイムも短縮することができたため、海外企業に対しても競争力を発揮することができるようになった。

フラットヘッドカッティング装置の導入により、精密にカットした付加価値の高い製品を生産可能になった。また、抜きコスト削減や小ロット生産、リードタイム短縮など、生産面で多くのメリットが得られた。このことにより、生産工程の合理化が得られるのである。

今後の活動予定

本事業の成果を基に、今後も高付加価値化、多品種小ロット、短納期化を推し進め、自社の技術水準を高めていきたい。

また、製造プロセスの合理化、省力化とIT化の推進は、女性従業員の活躍の場を広げることに繋がり、現在急速に進む少子高齢化と地域の人口減少、それによってもたらされる労働力不足をカバーする意味でも重要である。今後も地域経済活性化に寄与できるよう取り組んでいきたい。

三和紙工株式会社

- 代表者／代表取締役 安賀 淳
- 本社住所／〒799-0405 愛媛県四国中央市三島中央五丁目7番33号
- TEL／0896-23-5398 ■ FAX／0896-23-5379
- URL／<https://www.sanwa-shiko.com/>
- メール(担当者)／aga@sanwa-shiko.com
- 設立年月／1974 年 7 月
- 資本金額／1,000 万円
- 従業員数／30 人
- 業種／パルプ・紙・紙加工製造業
- 事業拠点／本社・工場 愛媛県四国中央市三島中央五丁目7番33号

企業概要

三和紙工株式会社は、紙の可能性を追求して、紙だからできることをカタチにしていく会社です。

1974 年の創業以来、地域社会の製紙製造加工業の成長と共に地域社会の皆様に御支援を頂き、紙箱を中心に日々たゆまぬ努力で技術とセンスを磨いてまいりました。

これからもお客様に必要とされる存在となれるよう、三和紙工株式会社では紙箱のみでは無く、様々な紙加工製造に携わる事で既成概念に捉われない商品の開発製造を追求していき、紙の未来の可能性を広げる選択肢を提案していきたいと考えております。

主要取引先

新タック化成(株)、(株) 榊紙店、石崎商事(株)、(株)ゴークラ、カクケイ(株)、山中商事(株)他。

主要製品

	＜Packages パッケージ＞ デザイン、形状、紙素材、お客様が手に取る際にフレキシブルに対応できる紙箱。紙箱で包む商品をユーザー様へ商品アピールへの貢献を図るために、固定概念にとらわれない発想で平面ではなく立体的なご提案に取り組んでおります。
	＜貼箱＞ 通常の紙箱との差を付け、材料はすべて紙ですが木箱、プラスチック成型箱のように素材に重厚感を持たせることで通常の紙箱よりもワンランクグレード高い箱が貼箱です。
	＜Promotion Articles POP・什器＞ 広い店内に置いてお客様の商品を引き立たせる舞台装置が什器でございます。お客様の重要な商品を立体的に並べることでより販売促進につながります。重みのある商品にでも十分耐えられるように2枚の板紙を貼り合わせることで耐久性も持たせ複雑な設計構造も可能にします。

主要設備

自動平版打抜き機、サックマシン、UV プリンター、ハイデル GDP、ハイデル箔押しシリンダー、ハイデルシリンダートムソン、箔押し機、断裁機、丁合機、ブランキングマシーン、穿孔機、ブッシュ、洋紙研磨機、ホリゾン糊付機、ジェットスリッター、RD ロータリーダイカット、他。

担当者	代表取締役 安賀 淳
連絡先	0896-23-5398
連絡先 E-mail	aga@sanwa-shiko.com